

Hello!

はじめまして。私は 2012 年 8 月から北海道庁国際課に勤めることになりましたホリー・ロング (Holly Long) と申します。カナダのアルバータ州出身で、生まれはハイ・レベル (High Level) という寒くて小さな北の町です。カナダの西の方で育ち、現在、実家はアルバータ州のカルガリー (Calgary) にあります。ブリティッシュ・コロンビア大学で歴史を専攻し日本史が大好きな私は、どうしても行きたかった京都に留学したいと強く思い、2007 年にブリティッシュ・コロンビア大学の姉妹大学である立命館大学に 1 年間の交換留学生として来日しました。豊かな文化に恵まれた京都は期待通りにすてきな所だと感じ関西空港からカナダに帰国する時も「日本にまた絶対戻りたい」と思いながら旅立ちました。



北海道庁で働き始めたのは今年の 8 月ですが、北海道に来たのは 2010 年の北海道らしくない暑い夏でした。その時私は ALT (英語指導助手) として来日し、蒸し暑い東京から離れ、涼しい北海道に行けることが非常に楽しみでした。しかし、その夏、北海道は沖縄より温度が高くて「暑い！」と何度も思いました。初めて暮らした日本が京都だったので、最初の頃は北海道になれるのがすこし大変でしたが、派遣先の名寄市の皆さんや生徒たちとすぐ仲良くなれ、北海道の方言、文化、料理、スポーツなどを学び「今日、なまらしばれるだべ！」と言いながら生活を楽しめるようになりました。

名寄市で過ごした 2 年間は大変良い思い出ばかりで、決して忘れることはないでしょう。ALT として気づいたことは、国際交流というものは政治的なことだけではなく、生徒たちと一緒にカナダ料理を食べたり、小学校 5 年生に餅の作り方を教えてもらったり、名寄市の人達と一緒に笑ったり喋ったりしながら異文化の壁を壊すものだという事です。政治的な国際交流も、草の根レベルの国際交流も両方大事なことだと思います。

これからも名寄市で学んだことを活かして、愛着がある北海道と私の実家があるアルバータ州の友好を深めたり、カナダの文化を広めて相互理解を深めたりするサポートをして、国際交流員として頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします！